

みずまただより

— かしこく やさしく たくましく —

第10号

令和7年12月16日

瑞穂野北小学校

発行者 阿久津 浩久



次年度に向けて

朝の冷え込みが氷点下となる日も増え、男体山をはじめとする日光連山もあっという間に雪化粧をまといました。世間ではインフルエンザが猛威を振るっており、学校閉鎖や学級閉鎖が相次いでいる中、本校の感染状況は一部であり、多くの子供たちは元気に毎日を過ごしています。

先月は学校アンケートへご協力いただきありがとうございました。集計結果を分析し、今後本校として取り組む重点を検討して参りたいと思います。また、校内では次年度に向けた年間行事をはじめ、学習指導、児童指導等の計画となる教育課程の編成が始まりました。行事の目的や意義を再確認し、必要なものは継続・拡充しつつも、実施に費やす時間に対して成果が見合わないものなどは縮小、削減を進めるなど、メリハリと実用性のある計画を立てていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

今年最後の学校公開 土曜授業 12月6日

感謝の会 ～お世話になりました～

本校は地域と共にある学校が特色の一つであり、日頃から地域の皆様が陰に陽に支えてくださっています。お世話になっている皆様を招待して、児童会主催の感謝の会を行いました。

早朝にもかかわらず、地域で子供たちを見守っていただいている方や学習ボランティアでお世話になっている方など、14名の皆様にご出席くださいました。



代表委員の進行のもと、手作りカレンダーと全校合唱「カントリーロード」による歌をプレゼントさせていただき、心をこめておもてなしました。全校合唱は、ご参加いただけなかった皆様への思いも込めて、一生懸命歌っていました。お忙しい中ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

マイタイムラインづくり ～万がーに備えて～

3校時には水害時の避難計画となるマイタイムラインづくりを家庭ごとに行いました。本校は洪水ハザードマップ上では浸水想定区域となっており、水害時の避難所にはなれません。

そのことを踏まえて、いつから何をすればよいのかそれぞれ考えました。来年の夏も集中豪雨や河川の氾濫は起こりうる災害です。今回の計画をぜひ家族全員で活用していただきたいと思います。



コラム ～「指導」から「学び」へ～

私たちが授業を考えると、「学習指導案」というものを作ります。どんな課題を設定して、どんなことをさせて、どんなことを理解するか、という計画です。学習指導、一斉指導、個別指導など、「指導」という言葉が付くものの主語は教師であり、教師の構想によって学習が進むイメージをもつと思います。

“VUCA”などと言われる変化の激しい予測困難な時代を生き抜く子供たちには、教えられることをきちんと理解して暗記していることよりも、自ら課題を見だし見通しをもって解決の方法を考え、場合によっては納得解や暫定解と向き合いながら臨機応変に対応できる力が必要になってきます。

※VUCA…Volatility（変動性）Uncertainty（不確実性）Complexity（複雑性）Ambiguity（曖昧性）

これらを踏まえて文部科学省は、学習に対して「指導」から「学び」という言葉を前面に掲げるようになりました。「学び」の主語は子供たちです。例えば「関心・意欲を高める指導」は「主体的な学び」、「個に応じた指導」は「個別最適な学び」などと言い換えることができます。

では、「指導」と「学び」では何が異なるのでしょうか。「学び」は主語が子供ですから授業者がどんなにわかりやすい問題を提示して、きれいに黒板を書き結論をまとめても、児童が学ぼうとする意欲がなければ成立しません。児童が意欲をもつためには身の回りの事物・現象から児童自らが問題を見だし、問題を自分事にすることが必要です。

したがって私たち教員には、子供たちが「学ぼうとして学ぶ」ために

- ・ 児童が問題を見いだすための導入や教材との出会わせ方の工夫
- ・ 児童が既習事項を用いて問題を解決するための見通しがもてるような働きかけ
- ・ 児童が強みを生かし、協働的に学ぶための場の設定や対話スキルの向上への支援

などについて工夫・改善していくことが必要とされています。このことはよく「雀の学校」から「めだかの学校」への転換と表現されますが、教え込むのではなく自らの学びを促すことの難しさは共感していただけるかと思います。私たちも普段の授業に加え、校内研修等で授業の進め方を日々研究しています。

※「雀の学校」と「めだかの学校」はどちらも童謡です。ご存知でない方は検索してみてください^^

子供たちに必要な資質・能力を身に付けるためには、「教えこむこと」よりも「自ら学ぶ・ともに学ぶことを体験させること」が重要です。つまり学習指導は「結果ではなく学びのプロセスにコミットすること」が、私たち教員の役目となっています。

【お知らせ その1】 ～冬季休業中、以下の日は学校閉庁日となります～

学校閉庁日：令和7年12月29日（月）から令和8年1月5日（月）までの8日間

29	30	31	1/1	2	3	4	5
年末年始の休日						日	月

この間は学校の電話がつながりませんのでご注意ください。

【お知らせ その2】

体罰等に関する相談について

夏に引き続き、管理職に保護者の方が直接相談できる機会を設けます。教職員の指導方法等について不安や困っていることなどがありましたらご利用ください。

○日時 1月14日（水）、15日（木）

10:00～11:30、13:00～14:30

※1回20分程度

○相談方法 電話または面談

※ 面談希望の場合は事前にご連絡ください。

☎656-1587

○面談場所 瑞穂野北小学校 校長室

凡事徹底 その3～次の時間の準備をする～

休み時間に入る前には次の授業の準備をします。

教科書やノート、そのほか授業に必要なものを机の上に用意してから休み時間にします。

移動教室の場合には時間に余裕をもって全員で静かに並んで移動します。

